

# 令和7年度 第6回運営推進会議

日時 令和8年3月18日(水)  
14時00分～15時00分  
場所 サンフラワーグループホーム

## 次第

### 1、開会

### 2、管理者あいさつ

### 3、協 議

#### 1) 各施設・事業所からの活動内容報告及び評価・助言等

- ・サンフラワーケアセンター
- ・サンフラワーグループホーム
- ・サンフラワーグリーンホーム

#### 2) 地域福祉推進の為の情報提供

#### 3) その他

サンフラワーケアセンター・グループホーム外部評価について

### 4、閉会

#### 【会議関連資料】

- ・運営推進会議資料（ケアセンター・グループホーム・グリーンホーム）
- ・令和8年度運営推進会議日程予定表

社会福祉法人 洗心会  
サンフラワーケアセンター  
サンフラワーグループホーム  
サンフラワーグリーンホーム

運 営 推 進 会 議 資 料

令和8年3月1日

サンフラワーケアセンター

令和8年3月の運営推進会議におけるケアセンターからの報告事項は以下のとおりです。

令和8年1月～令和8年2月分の報告

活 動 内 容														
御利用者に関する活動内容	職員に関する活動内容	その他												
<p>誕生会・季節行事等のイベント・外出・リハビリやレク活動利用開始・廃止等や医療受診等</p>	<p>スタッフミーティング・防災訓練 施設内研修・施設外研修など</p>	<p>地域での交流・講演会・ボランティア受け入れ・施設補修・設備導入など</p>												
<p><b>【利用状況】</b> ○登録者 17名／定員25名 (男性5名、女性12名) 要支援1：1名 要介護2：3名 要支援2：0名 要介護3：3名 要介護1：8名 要介護4：2名 要介護5：0名 申請中：0名 ※2月28日現在 ○サービス別平均(上段)／ 延べ(下段)利用数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1月</th> <th>2月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通い (定員15名)</td> <td>10.7 332</td> <td>11.9 333</td> </tr> <tr> <td>泊まり (定員9名)</td> <td>6.2 192</td> <td>7.4 206</td> </tr> <tr> <td>訪問</td> <td>2.2 68</td> <td>1.5 43</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【外出・レク活動】</b> ○午前・午後：個別レク/毎日 歩行運動/毎日 ○昼食前：誤嚥予防体操/毎日 ○おやつ前：リズム体操/毎日 ○行事等 ・外出レクリエーション(デニーズ 駅南店・乙女屋城東店)：1/27 ・新年会：1/5(月)獅子舞 ・節分：2/3</p>		1月	2月	通い (定員15名)	10.7 332	11.9 333	泊まり (定員9名)	6.2 192	7.4 206	訪問	2.2 68	1.5 43	<p><b>【ミーティング等】</b> ・スタッフミーティング：職員の出勤状況に合わせ、必要事項の口頭引継ぎにて対応 ・申し送りノート等により、利用者様の健康状態等の記録及び申し送りとして継続中。 ・職員会議：1月実施。 2月実施。 <b>【消防関係】</b> ・消防設備自主点検：1月・2月実施。異常等なし。 <b>【職員研修等】</b> ※ケア・グループ共通 ・認知症ケアについて：1/19(月) 小山グランドホテル(嶋田)</p>	<p><b>【地域での交流等】</b> ・傾聴ボランティア(アウトリーチの会)：月2回来園し、利用者様とおやつレクリエーション実施。 ・令和6年5月～利用者様家族1名 歌声喫茶 毎週水曜日13時30分～15時。 <b>【施設補修等】</b> ・特になし。 <b>【その他】</b> ・認定審査会：1/6、2/3(嶋田)</p>
	1月	2月												
通い (定員15名)	10.7 332	11.9 333												
泊まり (定員9名)	6.2 192	7.4 206												
訪問	2.2 68	1.5 43												

御 利 用 者 の 状 態		
疾病・ケガなどの状況	施設内での決まり事	是正内容
<b>【事故】</b> ① 1月19日（月）2時頃、夜間巡回の為、居室を訪室すると床に横になり、頭から出血している N様を発見する。（種別：転倒）	① ・居室にて自ら洋服を着替えようとしてバランスを崩してしまった際に、頭を打ってしまった可能性がある。	① ・居室に人感センサーを設置し、本人の動きを把握し、事故予防に努める。

備 考	<b>【令和8年1月～2月分の状況】</b> ・苦情：0件 ・事故：1件 ・ヒヤリハット：6件  <b>【令和7年度 総計】</b> ・苦情：0件 ・事故：13件 ・ヒヤリハット：26件  <b>【令和6年度ケアセンター事故総件数：14件】</b>
--------	--

# 運 営 推 進 会 議 資 料

令和8年3月1日

サンフラワーグループホーム

令和8年3月運営推進会議におけるグループホームからの報告事項は以下のとおりです。

令和8年1月～令和8年2月分の報告

活 動 内 容		
御利用者に関する活動内容	職員に関する活動内容	その他
<p>誕生会・季節行事等のイベント・外出・リハビリやレク活動利用開始・廃止等や医療受診等</p>	<p>スタッフミーティング・防災訓練 施設内研修・施設外研修など</p>	<p>地域での交流・講演会・ボランティア受け入れ・施設補修・設備導入など</p>
<p><b>【利用状況】</b> ○入居者 10名／定員9名 (男性1名、女性9名)</p> <p>要支援2：1名 要介護3：0名 要介護1：3名 要介護4：2名 要介護2：4名 要介護5：0名 (2月28日現在)</p> <p><b>【外出・レク活動】</b> ○午前・午後：個別レク/毎日 歩行運動/毎日 ○昼食前：誤嚥予防体操/毎日 ○おやつ前：リズム体操/毎日</p> <p>○行事等 ・外出レクリエーション（デニーズ駅南店・乙女屋：1/27 ・新年会：1/5（月）獅子舞 ：1/7（水）食事会 ・節分：2/3（火）</p>	<p><b>【ミーティング等】</b> ・スタッフミーティング：職員の出勤状況に合わせ、必要事項の口頭引継ぎにて対応 ・申し送りノート等により、利用者様の健康状態等の記録及び申し送り ・職員会議：1月実施。 2月実施。</p> <p><b>【消防関係】</b> ・消防設備自主点検：1月・2月実施。</p> <p><b>【職員研修等】</b> ※ケア・グループ共通 ・認知症ケアについて：1/19（月）小山グランドホテル（嶋田） ・外国人材活用促進セミナー：2/13（栃木県国際交流協会）（TA田嶋）</p> <p><b>【職員動向】</b> ・管理者1名（常勤） ・ケアマネジャー1名（常勤） ・介護従事者 5名 (常勤4名、非常勤1名) ・事務員兼介護従事者 1名（非常勤）</p>	<p><b>【地域での交流等】</b> ・傾聴ボランティア（アウトリーチの会）：月2回</p> <p><b>【施設補修等】</b> ・特になし</p> <p><b>【その他】</b> ・認定審査会：1/6、2/3（嶋田） ・中央福祉医療専門学校 介護実習（第二段階）受け入れ（2名）：1/15～2/10</p>

御 利 用 者 の 状 態		
疾病・ケガなどの状況	施設内での決まり事	是正内容
<事故> 特になし。  <ヒヤリハット> ・別紙集計表参照。		
備考	【令和8年1月～2月の状況】 ・苦情：0件 ・事故：5件 ・ヒヤリハット：4件  【令和7年度 総計】 ・苦情：0件 ・事故：10件 ・ヒヤリハット：20件	

運 営 推 進 会 議 資 料

令和8年3月1日

サンフラワーグリーンホーム

令和8年3月の運営推進会議におけるグリーンホームからの報告事項は以下のとおりです。

令和8年1月 ～ 令和8年2月分の報告

活 動 内 容								
御利用者に関する活動内容	職員に関する活動内容	その他						
誕生会・季節行事等のイベント・外出・リハビリやレク活動利用開始・廃止等や医療受診等	スタッフミーティング・防災訓練 施設内研修・施設外研修など	地域での交流・講演会・ボランティア受け入れ・施設補修・設備導入など						
<p>【利用状況】</p> <p>入居定員：29名</p> <p>○月末現在入居者29名（2月） （男性8名、女性21名）</p> <p>要介護1：0名 要介護4：11名 要介護2：0名 要介護5：12名 要介護3：6名</p> <p>平均介護度：4.2</p> <p>○ショートステイ平均（上段）／ 延べ（下段）利用数</p> <p>ショートステイ定員：10名</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1月</td> <td>2月</td> </tr> <tr> <td>8.6/日</td> <td>9.1日</td> </tr> <tr> <td>267名</td> <td>242名</td> </tr> </table> <p>【レク活動等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初詣：1/7</li> <li>・豆まき：2/3</li> <li>・100歳のお祝い会、出前の日：2/19</li> <li>・カフェ：2/27</li> </ul>	1月	2月	8.6/日	9.1日	267名	242名	<p>【ミーティング等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダー会議：1/7、2/8</li> <li>・ユニット（フロア）会議： 1/21, 27、2/20、27</li> <li>・医療対策委員会：1/7、2/8</li> <li>・身体拘束適正化検討委員会、虐待防止検討委員会：1/7</li> </ul> <p>【消防関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防設備自主点検：1/31、2/23実施。異常なし。</li> </ul> <p>【職員動向】（2/28現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長1名（常勤）</li> <li>・副施設長兼介護支援専門員1名（常勤）</li> <li>・生活相談員1名（常勤）</li> <li>・事務員1名（常勤）</li> <li>・ティーチングアシスタント：1名（常勤）</li> <li>・介護従事者15名（常勤）</li> <li>※特定技能人材1名（常勤）</li> <li>※技能実習生3名（常勤）</li> <li>・看護職員1名（常勤）</li> <li>・機能訓練指導員：1名</li> </ul> <p>※看護職員にて兼務</p>	<p>【新型コロナウイルス対策（外部向け）】</p> <p>【入居者家族】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不織布マスクの着用、入館時の手指消毒を依頼。</li> <li>・体調不良時の面会は極力ご遠慮頂く。</li> <li>・他、特に制限なし。</li> </ul> <p>【施設来訪者に関する対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク着用、入館時の手指消毒の徹底。</li> </ul> <p>【施設補修・設備修繕】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーター点検：1/28、2/25実施。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1/15～2/10中央福祉医療専門学校生3名 第2段階実習受け入れ</li> <li>・2/12～3/11中央福祉医療専門学校生3名 第2段階実習受け入れ</li> </ul>
1月	2月							
8.6/日	9.1日							
267名	242名							

## 御利用者様の状態

疾病・ケガなどの状況	施設内での決まり事	是正内容
<p>【事故】</p> <p>① ・令和8年1月1日(木)16時頃、ケアスタッフが他利用者の支援後、リビングに戻ると仰向けに転倒されている所を発見する。(種別：転倒)</p> <p>② ・1月6日(木)10時30分頃、スタッフがユニットを訪れると居室前で座っている利用者を発見する。本人の話だと、居室内で転倒され廊下まで這って出てきたとの事だった。(種別：転倒)</p> <p>③ ・1月11日(日)11時30分頃、独歩でトイレへ行かれリビングに戻って椅子に座ろうとした際、バランスを崩され転倒される。(種別：転倒)</p> <p>④ ・1月13日(火)6時40分頃、ケアスタッフが他利用者の対応中、廊下より物音がする為、確認すると、利用者が転倒されている。(種別：転倒)</p> <p>⑤ ・1月14日(水)18時20分頃、居室より呼ぶ声がする為伺うと、利用者が緩衝マットの上に座っている所を発見する。(種別：転落)</p> <p>⑥ ・1月16日(金)22時00分頃、巡回の為居室に伺うと利用者が緩衝マットの上に座っている所を発見する。(種別：転落)</p>	<p>① ・車椅子使用者で全介助対応する事となっている。 ・転倒時、車椅子のロックが外れており、自身で座り直す際に転倒される。</p> <p>② ・シルバーカーを使用し、すり足気味に歩行される。 ・基本的には自身で行動できる。</p> <p>③ ・独歩で歩かれるが、右足の痛みから少し引きずりながら歩かれる。 ・事故時、靴の踵を潰してはかれていた。</p> <p>④ ・普段シルバーカーを使用して歩行されるが、転倒時は使用されず歩かれていた。</p> <p>⑤ ・転倒歴があり、ベッドを最低床、ベッド横へ緩衝マットを引き、大怪我にならないよう対策をとっていた。</p> <p>⑥ ・転倒歴があり、ベッドを最低床、ベッド横へ緩衝マットを引き、大怪我にならないよう対策をとっていた。</p>	<p>① ・車椅子使用時の注意点と操作方法について再度確認を行う。 ・車椅子乗車時の利用者の姿勢にも配慮するように注意する。</p> <p>② ・立ち上がりや歩行に不安がある時は、スタッフに声を掛けて頂き付き添いようにする。 ・滑り止め</p> <p>③ ・歩行不安定時は、本人へ声掛け、必要時は付き添いを行うようにする。 ・靴の履き方にも注意を払うようにする。</p> <p>④ ・シルバーカーの使用を促す。 ・歩行不安定時は、車椅子の使用も検討する。</p> <p>⑤ ・事故発生時、不穏症状もあった為、本人にとって落ち着いて頂けるような声掛け等していく。 ・家族と本人の様子について情報共有を図る。</p> <p>⑥ ・転落時の危険性を本人へ説明し、理解して頂けるよう努める。 ・家族と本人の様子について情報共有を図る。</p>

○ヒヤリハット ・別紙集計表参照			
備考	令和7年度の状況 ○4月の発生状況 ・苦情 0件 ・事故 4件 ・ヒヤリハット13件 ○5、6月の発生状況 ・苦情 0件 ・事故 6件 ・ヒヤリハット28件 ○7、8月の発生状況 ・苦情 0件 ・事故 2件 ・ヒヤリハット20件 ○9、10月の発生状況 ・苦情 0件 ・事故 6件 ・ヒヤリハット26件 ○11、12月の発生状況 ・苦情 0件 ・事故 8件 ・ヒヤリハット25件 ○1、2月の発生状況 ・苦情 0件 ・事故 6件 ・ヒヤリハット39件 ○前年度事故の状況(令和6年度) ・苦情0件 ・事故35件 ・ヒヤリハット177件		

	苦情	事故	ヒヤリハット
令和7年度	0件	32件	151件
令和6年度 総計	0件	35件	177件





### 鬼怒川ユニット 20件

ユニット	No.	年月日曜	時間	場所	性別	年齢	介護度	種別	結果	内容(簡略)
鬼怒川	1	R8.1.1(木)	19:00	廊下	女性	95	4	転倒	異常なし	歩行器を使わずに歩かされていた
鬼怒川	2	R8.1.1(木)	20:30	居室	男性	96	4	転倒	異常なし	居室内を何も使わず歩いている(車椅子使用者)
鬼怒川	3	R8.1.3(土)	16:10	無断外出	女性	95	4	無断外出	異常なし	106号室の吐き出し口から外に出ていた
鬼怒川	4	R8.1.3(土)	16:20	無断外出	女性	95	4	無断外出	異常なし	109号室の吐き出し口から外に出ていた
鬼怒川	5	R8.1.6(火)	18時	居室	男性	95	4	落下	異常なし	ベッドから落ちそうになっている所を発見する
鬼怒川	6	R8.1.11(日)	12時	リビング	女性	95	4	薬剤関係	異常なし	夕食時の茶が翌日分のもだった
鬼怒川	7	R8.1.12(月)	8時	リビング	女性	95	4	転倒	異常なし	歩行器使わずに歩いている
鬼怒川	8	R8.1.13(火)	11時	居室	男性	95	4	落下	異常なし	ベッドから落ちそうになっている所を発見する
鬼怒川	9	R8.1.13(火)	13時	リビング	女性	92	4	薬剤関係	異常なし	手に乗せた薬が口に入れる前に手から滑り落ちた
鬼怒川	10	R8.1.20(火)	22時	居室	男性	96	4	落下	異常なし	ベッドから落ちそうになっている所を発見する
鬼怒川	11	R8.1.27(火)	11:40	居室	女性	84	4	落下	異常なし	ベッド上に座位になっていた
鬼怒川	12	R8.1.28(水)	19時	居室	男性	99	4	落下	異常なし	ベッドから落ちそうになっている所を発見する
鬼怒川	13	R8.1.31(土)	11時	リビング	男性	95	4	転倒	異常なし	車椅子からずり落ちそうになっていた
鬼怒川	14	R8.2.3(火)	11:40	無断外出	女性	95	4	無断外出	異常なし	グリーン西側の丘にいる
鬼怒川	15	R8.2.11(水)	11:20	居室	男性	95	4	落下	異常なし	ベッドから落ちそうになっている所を発見する
鬼怒川	16	R8.2.11(水)	18:00	居室	男性	95	4	落下	異常なし	ベッドから落ちそうになっている所を発見する
鬼怒川	17	R8.2.15(日)	11:30	無断外出	女性	95	4	無断外出	異常なし	グリーン西側の駐車場にいる
鬼怒川	18	R8.2.20(金)	11:20	無断外出	女性	95	4	無断外出	異常なし	外を歩いている
鬼怒川	19	R8.2.27(金)	8:15	居室				その他	異常なし	特浴の、お湯の設定温度が45℃になっていた→42℃に下げる
鬼怒川	20	R8.2.27(金)	18:15	リビング	女性	94	3	転倒	異常なし	歩行器を使わずに歩いていた

### 川治ユニット 4件

ユニット	No.	年月日曜	時間	場所	氏名	年齢	介護度	種別	結果	内容(簡略)
川治	1	R8.1.1(木)	15:30	廊下	男性	95	3	転倒	異常なし	鬼怒川に干してある洗濯物を立って取ろうとしていた
川治	2	R8.1.6(火)	18:40	居室	男性	95	3	転倒	異常なし	廊下を歩いていると、廊下から荒い息が聞こえてくる。訪室すると居室のドアから感まで歩いている
川治	3	R8.1.6(火)	11:30	廊下	男性	95	3	転倒	異常なし	車椅子を使用せず歩行していた
川治	4	R8.2.18(水)	19:30	居室	女性	99	4	転倒	異常なし	ベッドから落ちそうになっている所を発見する

### 那須ユニット 7件

ユニット	No.	年月日曜	時間	場所	氏名	年齢	介護度	種別	結果	内容(簡略)
那須	1	R8.1.7(水)	14:00	居室	女性	99	5	落下	異常なし	ベッドから落ちそうになっている所を発見する
那須	2	R8.1.18(日)	20:40	居室	女性	96	3	転倒	異常なし	センサー反応あったため訪室すると、車椅子を使用せず歩いてトイレに行こうとしていた。
那須	3	R8.2.5(木)	21:50	居室	女性	93	3	落下	異常なし	車椅子からずり落ちそうな状態で居室からでてきたのを確認する。(トイレに行こうと思ってと本人話す)
那須	4	R8.2.7(土)	12:00	リビング	男性	96	5	誤嚥	異常なし	手を伸ばして他利用者の食事を食べようとしていた
那須	5	R8.2.17(火)	23:00	居室	女性	99	5	落下	異常なし	巡回時、ベッドで側座位になり床マットへ降りようとしているのを確認する
那須	6	R8.2.17(火)	22:00	居室	女性	96	4	転倒	異常なし	トイレ後ベッドへ戻る際、床で滑り転びそうになった。(スタッフ支え臥床する)
那須	7	R8.2.28(土)	18:20	リビング	男性	96	5	異食	異常なし	リビングにいる際、ブレーキの補助に使用しているラップの芯をなめていた

### 塩原ユニット 8件

ユニット	No.	年月日曜	時間	場所	氏名	年齢	介護度	種別	結果	内容(簡略)
塩原	1	R8.1.7(水)	17:00	居室	女性	96	4	落下	異常なし	夕食の声かけのため訪室すると、ベッド上で側座位になり床マットレスに降りようとしていた
塩原	2	R8.1.15(木)	18:20	居室	男性	78	3	物損	異常なし	本人の様子を確認した際、居室のタンスが倒れてそうなのを発見する
塩原	3	R8.1.16(金)	12:00	リビング	男性	84	4	薬剤関係	異常なし	昼食後薬のチェックの抜けがあった。
塩原	4	R8.1.20(火)	17:00	居室	男性	83	4	落下	異常なし	訪室時、ベッドから足が床に降りていた。
塩原	5	R8.1.26(月)	11:20	居室	男性	78	3	落下	異常なし	本人の様子を確認した際、居室床に座っているのを確認する
塩原	6	R8.2.21(土)	18:00	リビング	女性	78	3	その他	異常なし	他利用者の車椅子を揺らしていた
塩原	7	R8.2.26(木)	13:30	居室	男性	88	4	物損	異常なし	ベッドとコンセントの位置がくっつきそうになるほど近かった
塩原	8	R8.2.28(土)	16:40	リビング	女性	78	3	その他	異常なし	他利用者の車椅子後ろにある荷物入れから物を取ろうとしていた

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>1 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意味をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>法人基本理念の「豊かな福祉の実現を目指して」と生活信条の「一人一人の人生を大切にしよう」、「自由と平等の精神を養おう」、「豊かな環境づくりに努めよう」、「常に感謝の気持ちを持つよう」を念頭に置いて業務にあたっている。また、毎年重点目標を定め、施設一体で取り組んでいる。</p>	/		/
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>毎年8月に納涼祭、10月にふれあいと法人全体で地域住民の方、家族、関係者その他が参加して地域との交流を深めている。</p>	/		/
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、その意見サービス向上に活かしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>2ヶ月に一度開催し、利用者様、家族、行政職員、民生委員に参加していただき、施設の運営状況を報告した上で助言等を頂きサービスに生かしている。</p>	/		/
4	市町村との連携	市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>報告事項がある場合には、管理者又はケアマネジャーから連絡している。また、運営推進会議にも参加いただき、運営に関する報告その他に対して助言を頂いている。</p>	/		/
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為を正しく理解しており、互いの施設を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>身体拘束その他の行動制限についての取扱要領を整備している。また会議の中でケア検討する際に、身体拘束に繋がる事象はなにか確認している。身体拘束適正化委員会を事故対策委員会と抱き合わせで実施し、各施設の状況報告をし、情報共有している。</p>	/		/
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることのないよう注意を払い、防止に努めている	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>高齢者施設内で、虐待防止3か条を掲げ、高齢者虐待発見チェックリストを活用して他部署のスタッフが介入して自主点検を行い、虐待の予防、早期発見に努めている。</p>	/		/

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や成年後見制度について学び、個々の必要性等について検討している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約または改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解、納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重要事項説明書、利用契約書に基づいて契約担当者が説明を行い、理解・同意を得た上で契約している。不安等がないよう、質問その他について随時対応している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族面会時その他において、利用者様の状況報告や日用品の連絡等、家族との時間を大切にしている。意見要望等があった場合には、個別記録や申し送りシート等を活用して、処遇その他に反映している。			
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送りシートや職員会議において、意見や提案を挙げ、日々の業務改善の為に反映している。勤務希望アンケートを年一回実施し、職員の希望確認、面談を行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課制度を導入し、各職員がそれぞれ個別の目標を掲げて達成の為に行動することとやりがいを持たせ、上司評価後、アドバイス等を行っている。			
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研究を受けられる機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様のケア担当や各業務における担当割り振りをして役割を持つことでPDCAサイクルを踏まえ業務遂行できる様、OJTにて学びながらスキルアップを図っている。			
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワーキングや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サードエの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内での研修や福利厚生としてのクラブ活動を通して交流する機会を設けている。法人外についてはケアマネジャーが他の住宅介護支援事業所、高齢者サポートセンター等へ訪問活動し情報交換している			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様と職員が共に生活する者同士、食事の配膳や片付け、洗濯、掃除その他一緒にできることを行い、互いに関係性を築いている。			

22	入院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<p>入院した際、管理者とケアマネジャーが連携し、病院や家族との連絡調整を行い、情報提供に努めている。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>		
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人、家族等と話し合いを行い、事業所で行うことができることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<p>重度化した場合における対応に係る指針を整備しており、入居契約時に説明の上、同意を得ている。それにより重度化した場合の連絡・指示系統を書面にて明確にしている。また、随時家族との話し合いの場を設けて、終末期介護看取りの希望があった場合には事業所、医療機関、家族等がチームとなり支援に取り組む体制を整備している。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>		
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<p>緊急時対応マニュアルを整備しており、職員が初期対応している。看護体制としては、夜間オンコール体制をとっている。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<p>防災訓練計画をもとに、法人敷地内施設と共同にて実施している。屋間想定、夜間想定等の総合訓練を実施し、各事業所が応援体制をとり、協力している。また、BOPを策定し職員へ周知するとともに災害時の</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>		
<b>Ⅲ その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>						
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<p>職員の就業規則にて、利用者様には懇切丁寧に接する事と明記されており、各人が利用者様と向き合い、丁寧な言葉遣い、自己決定を促す声掛け等をするよう努めている。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>		
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<p>1人1人の住み慣れた生活環境に出来る限り合わせて支援している。利用者様が洗濯干しや食器洗い、室内清掃等を日課として生活されている。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	<p>食事は、管理栄養士が撤立を立て、調理は外注委託し二飯は施設で炊いている。配膳は職員が行い、利用者様が下膳等している。定期的に思考調査や食事に関する要望その他</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>		

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今までのなじみの関係のある方と面会して頂いたり、家族と一緒に思い出の場所に出な どしている。			
<b>Ⅱ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の状況に合わせて、ケース記録に残し、職員間で共有する事で、希望、意向に沿う様に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	センター方式のアセスメントシートを活用し、本人らしく生活できる様に情報収集し、ケアプランに反映している。モニタリングも定期的に実施し関係者間で出た意見をケース会議にて話し合い、プランに反映している。			
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果・気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者本人の行動活動をケース記録に残し、職員間で情報共有し対応した結果についても記録に残すことで支援に生かし、ケアマネジャーは記録を基にケアプランの見直し、医療機関への情報提供の資料として生かすことが出来る。			
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに取れない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	隣接する小規模多機能型施設の利用者同士で交流を図っている。また、法人内に高齢者施設や障がい者施設、保育園があり交流を図っている。敷地内の医療機関への受診支援や近隣への買い物支援等も行っている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを築くことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議において、さわやか会会長や地域の民生委員の方々から地域での困りごとその他等あれば随時対応している。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまで関わってきた馴染みのあるかかりつけ医を受診できるように配慮している。家族同行で受診した際には診察内容や処方薬その他について確認している。また、ケアマネジャーが主治医・介護支援専門員連携連絡票を作成し、情報提供することで主治医と連携も図っている。			

				の確認を行い、改善に繋げている。また、選 択食も取り入れたり、手作りおやつ屋食、また 外食支援等幅広く実施し、食事を楽しむ機会 を提供している。			
29	栄養摂取や水分補 保の支援	食べる量や栄養、バランス、水分量が一日 を通じて確保できるよう、一人ひとりの状 態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量や水分摂取その他、介護ソフトを用 いて記録管理し、個人の状態を把握してい る。また、その人の好みの飲み物を持ち込ん で頂いたり、間食時に、昆布茶やココア等ナリ エーションを増やして提供している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎 食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力 に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、声かけし口腔ケアを実施している。 飲前には義歯を外して、清潔保持に努めてい る。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一 人ひとりの力や排泄のペース、習慣を 活かして、トイレでの排泄や排泄の自立 にむけた支援、便秘の予防等、個々に応 じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手エック表を活用して、排泄時間や排泄量等 を把握し、不快感のないよう排泄出来るよう 職員間で情報共有しながら支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイムリに合わせて入浴を 楽しめるように、職員の都合で 曜日や時間帯を決めず、個々 にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々にあった運動等の声掛けや腰部の様 子観察を行い、水分が不足しがちな方には好 みの飲み物(ジュース等)を持参して頂いてい る。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状 況に応じて、休息したり、安心して気持ち よく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中、夜間の観察、記録管理することです の人に合った生活リズムが把握されている。 居室の明るさや温度調整する等して気持ちよ く眠れるように支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副 作用、用法や用量について理解してお り、服薬の支援と症状の変化の確認に努 めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師指導のもと利用者一人一人の内服 情報を用いて目的や用法等理解している。毎 回内服介助する際には、与薬フローに則り、 介助を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみなどの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ うに、一人ひとりの生活歴や力を活かした 役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換 等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様一人一人ができることを見出し、生 活の中で役割を持ってやりがいを感じて頂い ている。レクリエーションにおいても選択して 楽しみながら生活できる様に支援している。			

36	日常的外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p><b>C. あまりできていない</b></p> <p>D. ほとんどできていない</p>	本人や家族からの希望等があれば、自宅その他への外出、外泊をして頂き出掛ける機会を設けている。また、施設内においても外出しクリエーションを企画し、外食や買い物に出かけ等している。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<p>A. 十分にできている</p> <p><b>B. ほぼできている</b></p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	外出や通院時の支払いの際は、状況に応じて利用者自ら支払うことが出来るように支援している。		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<p>A. 十分にできている</p> <p><b>B. ほぼできている</b></p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	ご家族や友人から知人からの電話や手紙(年賀状その他)を本人へ渡し、返事を出したりしている。		
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部分は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p><b>A. 十分にできている</b></p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	座席の配置を工夫したり、入居者同士でテレビを楽しめるスペースを確保している。バルコニーではベンチを置いて日向ぼっこをしたり、レクリエーションをしたりして心地よい空間になるよう工夫している。	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	
IV 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)						
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らしの方の意向に沿った暮らしができている	<p>A. 十分にできている</p> <p><b>B. ほぼできている</b></p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	- 普段のコミュニケーションの中で、思いや願いを引き出している。 - 意思表示が難しい方は、日々の言動・パターンの等をもとにして思いを表現できるようにしている。		
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<p>A. 十分にできている</p> <p><b>B. ほぼできている</b></p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	・アセスメント表をもとに習慣にあつたケアに努めているが、情報量に限られる為、本人の体験談からモニタリングにつなげている。		
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<p>A. 十分にできている</p> <p><b>B. ほぼできている</b></p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	日々の状況変化に注意しながら、看護師、主治医と連携しケア改善に努めている。	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	

43		<p>本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています</p>	<p>一人一人のペースを大切にし、自由に生活できるように支援し、利用者様自身がやりたいことを大切に生活に張りができるようにしている。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
44	生活の継続性	<p>本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている</p>	<p>居室に使い慣れたもの等を置くなどして思い出を大切にされたり、家族との写真などは新しいものに更新している。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
45		<p>本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる</p>	<p>施設内でイベントを行い、利用者が参加して楽しまれている。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
46		<p>本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる</p>	<p>個々の得意なこと(清掃、洗濯物等)で役割分担しながら生活してもらっており、家での生活にできるだけ近づけるような工夫をしている。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
47	本人が持つカノ活用	<p>本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている</p>	<p>できることはなるべく自分でして頂けるように、時間をかけてゆつくとペースに配慮しながら支援している。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>・法人内で行う納涼祭やチャリティイベントに参加して頂き、地域の方々やボランティア、学生等と交流を図り、社会参加を促すことが出来ている。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
49	総合	<p>本人は、このGHにいて、職員や地域のみなさんと親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>・共同生活を行うことで得られる力を常に考えながら、生活リハビリを中心に歌等のイベントや他者との交流を通して、より良い生活を送ることができるように努力している。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	